

リーグ屈指の
守備を誇る浦和。

その高い壁を 攻撃力で 打ち破れ!

J1リーグ後半戦のスタートとなった前節・湘南戦を6-0と快勝した。ピンチもあった中、GKの朴一圭を中心とした守備陣がしっかりと無失点に抑えたこともチームにとって大きなプラスとなった。最高の形をつなげるためにも、今節迎える浦和に勝利して今季初の連勝を手にした。

アジアチャンピオンとなった浦和は、現在5位につける。その原動力となっているのが、マリウス・ホイブラーテンとアレクサンダー・ショルツという2人のCBだ。共にリーグ戦フル出場しており、失点数はリーグ2番目に少ない。また、FW興梠慎三や、第18節・川崎戦でロングシュートを決めたMF関根貴大などを中心とした攻撃は速く鋭い。

アウェイで行われた前半戦での試合は2-0と勝利し、この試合からサガン鳥栖は負けていない。一方の浦和もこの試合でこそ敗れたが、それ以降は無敗を継続している。両チームとも無敗を続ける中で対戦する今節は前回以上に熱く、激しい試合になりそうだ。

前回対戦で鳥栖は勝利したが決して楽な試合ではなかった。MF菊地泰智は「(先制した)あの時間帯まで無失点だったからこそこのチャンスだったので、同じ気持ちでやりたい」と気持ちを引き締めた。「今に限ったことではなく、浦和は強い。連勝の意識よりも大事な1試合を勝てるように準備したい」と話した。また前回対戦で貴重な先制点を挙げたMF長沼洋一は「浦和はボールを保持してビルドアップしてくる良いチーム。アジアチャンピオンの浦和にホームで勝って、シーズンダブルを達成したい」と話し、「自分が得点を取ればいいですが、とにかくチームが勝つことが一番です。絶対に勝てるように、良い準備をしたいと思います」と続けた。

この試合は上位進出に向けての足がかりとなる大事な一戦。鳥栖らしいアグレッシブな守備から攻撃につなげて、浦和の強く堅い守備を突き崩し、勝点3を奪い取れ。

X-mobile.

アニマル
Aspire for the Best



木村情報技術

Yoichi
NAGANUMA



MF 24 Yoichi NAGANUMA
長沼 洋一

チケットの
購入はコチラ



X-mobile.

アニマル
Aspire for the Best



木村情報技術

Taichi
KIKUCHI



MF 23 Taichi KIKUCHI
菊地 泰智

NEXT HOME GAME

VS セレッソ大阪

2023明治安田生命J1リーグ 第20節
@駅前不動産スタジアム



7.8 [土] 19:30 KICK OFF

©2018 CEREZO OSAKA CO., LTD.

NEXT AWAY GAME

VS ヴィッセル神戸

2023明治安田生命J1リーグ 第21節
@ノエビアスタジアム神戸



7.16 [日] 19:00 KICK OFF

©2005 VISSSEL KOBE



VS ロアッソ熊本

7.12 [水] 19:00 KICK OFF

天皇杯 JFA 第103回全日本サッカー選手権大会 3回戦
@駅前不動産スタジアム



©2008 AC KUMAMOTO